

## 平成29年度学校評価アンケート 保護者からの要望・意見等

### 【小学部】

- ①PTA活動が少し多い気がします。母子家庭で、リハビリに通ったり、下の子の病気などで仕事を休むことが多く、なかなかPTAの奉仕活動などに毎回参加しづらいです。  
＜学校から＞ ・何度も足を運ばなくて済むよう、できるだけ学校行事とPTA行事が同じ日になるように配慮していますが、家庭の事情等で出席が困難な場合は、無理をしなくてもよいことを皆さんにお知らせしていきます。
- ②今のところ何もなく安心して子どもを学校に預けられるし、何ととっても子どもが学校に行くのが大好きになっています。先生方にはとても凄く感謝しております。
- ③部活動にはどんなものがあるのかわかりませんが、こぶし祭フィナーレ時の演奏には感動しました。
- ④学校や先生方に会うことを楽しみにしている様子です。しかられたり、注意されたりすることもあるでしょうけれど…。学校生活を楽しく本人らしさを大切に過ごせることに対して感謝しております。
- ⑤学校にやって良かったと思います。

### 【中学部】

- ①いつもありがたいと感じています。これからもよろしくお願いします。
- ②先日、「学校を選ぶに当たって、一番大切なのは良い先生と出会えるかどうか」というお話を伺いました。とても良い先生方にお会いできて心より感謝しています。

### 【高等部】

- ①社会に出ると適切な言葉遣いを要するので、学校生活の中で身に付けてほしいです。家でもそうですが、生徒との会話でも配慮があると良いと思います。  
＜学校から＞ ・生徒の言葉遣いについては、目標に掲げて取り組んでいますが、教師側も生徒との会話において適切な言葉遣いに注意していきます。
- ②高等部の先生方は、文字、絵などの指導はまったくなく、話しかけでわからない子供達を注意している傾向があり、せっかく一人一人に合った教育というのが教育目標ならば実行してほしいと思います。  
＜学校から＞ ・高等部生だからといって、言葉かけだけで指導しているわけではありませんが、理解しにくい生徒に対しては、今後も指導を工夫していきながら、保護者の方に理解を得られるように個別の指導計画、連絡帳、懇談を通して伝えていきます。
- ③授業を見学したときに思ったのですが、長い説明がわかりづらい子供達には要点だけをわかりやすく伝えていただけたらと思いました。子供達は？状態で聞いている様子が見られました。  
＜学校から＞ ・指導方法について、前述②と同じように進めていきます。
- ④子供が上手に話ができないため、学校での様子をあまり良く知ることができません。作業が特にわかりません。各作業を担当している先生方の名前、作業内容など新学期などにわかりやすく説明がされているものをいただけたらうれしいです。  
＜学校から＞ ・進路だよりで作業についての記事を掲載していますが、新たに学部だよりや作業班だよりを作成するか、学年だよりを利用して記事を掲載することを検討します。
- ⑤学校行事の集まりなどの時間を、もう少し考えてほしいです。  
＜学校から＞ ・懇談等の時間については、保護者の意向をより考慮しながら計画するようにします。
- ⑥先生も人間なので間違いや失敗があっても当然だと思います。大切なのはその後で、「申し訳ありません」と謝罪して終わりがちのように思います。改善された実感がありません。先生と生徒の信頼関係も大切ですが、先生と親の信頼関係も大切にしてほしいです。  
＜学校から＞ ・学校側の対応方策について、保護者の方に理解を求め、双方が納得して進めていけるようにし、また経過についても報告するようにします。
- ⑦先生の身だしなみが気になることがたまにあります。先生方の中で決まりはないのでしょうか。一般企業ではありえない方もいらっしゃいます。子供達も気になっているようです。  
＜学校から＞ ・身だしなみのどの部分について言っているのか不明ですが、職員同士がより注意しあえるようにしていきます。